



# 1 熱が出た時

## ここが知りたいQ&A

**Q.**  
高熱の時は重い病気なのですか？

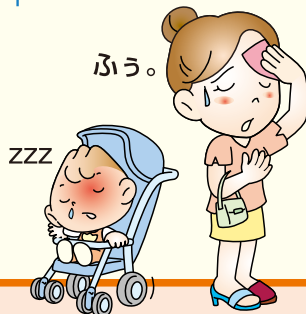
**A.** 熱の高さと病気の重さには関係ありません。高熱でつらそうに見えても、他に症状のない時はたいした病気でないことがほとんどです。熱が高くても元気があって食欲もある時は一晩様子をみても大丈夫です。夜は高熱でも朝になると下がるのがよくあります。

**Q.**  
高熱で脳がおかしくならないですか？

**A.** 幼児の発熱では39℃以上になるのは決してめずらしくありません。髄膜炎や脳炎などの場合を除いて、41℃程度での発熱だけでは知能などの脳機能がおかされることはまずありません。

**Q.**  
熱の原因診断は早いほうがよいのではないですか？

**A.** 熱を出す病気は非常にたくさんあり、熱の出始めには原因がわからないことも少なくありません。熱が出てから1~2日たって症状が出そろえば正確な判断が可能になりますが、発熱後、数時間で診断をつけるのは無理なこともあります。



**Q.**  
熱はすぐ下げたほうがよいのですか？

**A.** 発熱の原因で多いウイルスは熱に弱くて、人間の体は病原体の侵入にともなって高熱を出すことにより、免疫の力を発揮させて細菌やウイルスと戦います。無理に解熱させることは、生体の防御機能を乱すことになるので、すぐ熱を下げるのが必ずしも好ましいことではない面があります。

**Q.**  
解熱剤はどのように使うのですか？

**A.** 38.5℃以上あって、食欲がなく頭痛などがあってつらそうな時、眠れない時などに、5~6時間以上の間隔をあけて1日2回くらいを目安に使います。小児は、主に「アセトアミノフェン」を用います。主治医の指示に従って指示された量で使いましょう。解熱剤は決して病気の原因を治す薬ではありません。

**Q.**  
解熱剤を1~2回使っても熱が下がらない。どうしたらよいのでしょうか？

**A.** 多くの場合、熱は2~3日は続くものです。「解熱剤」がきかない時は病気の熱の出る勢いが解熱剤の効果より強い時です。安静にして、かかりつけ医の指示どおり治療を続けていけば大丈夫です。

**Q.**  
熱がある時、入浴しても大丈夫ですか？

**A.** 37.5℃以下で、食欲があり全身状態が良ければ、就寝前に短時間の入浴は差し支えありません。高熱のときはひかえて下さい。